



発行所：みんなで政治を考える会
〒615-0062 京都市右京区西院坤町2
ケイハンシテイビル601
TEL.075-315-2228 FAX.075-315-2310

発行人：二ノ湯 智
国会事務所
〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館632号室
TEL.03-3508-8632 FAX.03-5512-2632

えとす(Ethos)とは、文化や習慣を意味し、豊かな精神をはぐくみ、平和を希望する言葉です。
題字：栢木寛照

えとす

年間購読料 1,200円 (一部100円)
第3種郵便物認可 平成2年1月18日
口 座 01000-4-62360

平成19年 **5** 月号
No.192

京都の智恵を日本に活かす。
二ノ湯智ホームページ <http://www.ninoyusatoshi.com>

自民党京都府連、新役員決定 会長に谷垣氏、幹事長に田中セツ子氏



二ノ湯議員、筆頭副会長に就任

統一地方選挙後の4月28日、自民党京都府支部連合会は、第58回定期大会を開き、役員の新任期満了に伴う、会長・幹事長の人選を行なった。

その結果、会長には谷垣禎一衆議院議員、幹事長には田中セツ子京都市会議員を選出した。田中幹事長は自民党の都道府県連では全国初の女性幹事長となる。大会で、伊吹文明会長は、統一地方選挙を総括し、「京都では府市会で議席は確保できたものの、得票率は低下。もう一度、党支部、後援会、支援団体の組織の点検が必要。参院選、京都市長選には必勝を期して全力を挙げて取り組まなければならない」と危機感を訴えた。

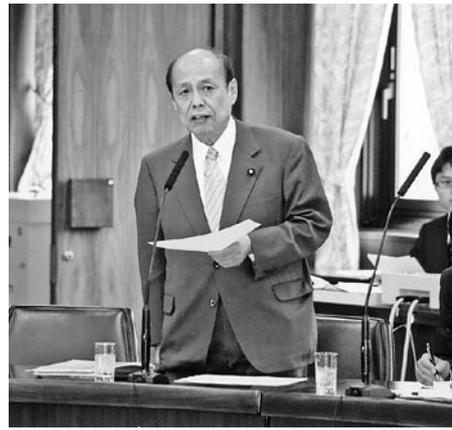
谷垣新会長は、「町村合併により活動を支える地方議員が減り、また、構造改革の影響で支援団体の機能も低下し、自民党の足腰が弱まっている。各支部において、今回の選挙の問題点・反省点を踏まえて、党勢拡大に努めなければならぬ」と党組織の再建への決意を述べた。

7月に参院選、年明けには京都市長選と今後の日本と京都の針路を左右する重要な選挙を控え、今回就任した谷垣会長、田中幹事長のリーダーシップが大いに期待される。

恒心

★アフリカのタンザニア、ケニア
そしてモロッコを訪問した。タンザニア、ケニア両国は世界の中で最も貧しい国である。日本の両国への援助は歴史が古く、40年以上の時間が経過している。しかし、今なお貧困状態から脱し切れていない。中でもタンザニアはひどく、首都のダルエスサラームはさびれている。★町ではおびただしい数の人々が歩いている。目的があつて歩いているのか、当てもなく歩いているのか分からない。恐らく定職もなく、毎日することもなく時間を過ごしているのではないかと思われる。身に着けている服装はみすばらしく、いかにも貧しいという印象である。ただ救いは人々の顔の表情が明るく、人の良さそうな感じがすることである。★終戦直後の日本の様子を私は記憶しているが、現在のタンザニアは、それ以下の生活レベルではないかと思う。現在、日本人は極めて少数の人を除いて、豊かで、文化的な生活を楽しんでいる。いや、贅沢すぎるほどの、暖衣飽食の世界に埋没している。★アフリカの貧しい国を見ると人生観が変わると良く言われる。確かにタンザニアの状態を見ると、同じ人間として生まれて、これほど違うのかと、日本人として生まれた運命を幸せに思う。日本で問題になっている勝ち組、負け組、格差是正問題も重要であるが、かの国の悩みからすれば贅沢な悩みと言えそう。アフリカの安定と平和は世界にとって大事なことであり、議員として出来る限りのことをしなければならぬと痛切に感じた。

参議院総務委員会 二ノ湯氏、 消防法改正法で質問



質問する二ノ湯議員

去る4月24日、参議院総務委員会で消防法の一部を改正する法律案が審議された。

この法案は、大規模な地震が続く中、被害軽減のため地震災害に対応した防災体制を整備し、大規模・高層建築物での自衛消防組織の設置を義務づける法案である。二ノ湯議員は、自民党を代表して、質問に立った。主なやりとりは以下の通り。

☆二ノ湯議員：火災だけでなく、地震を対象とした消防計画の作成、それを実際に実施する自衛消防組織の設置の義務付けは大変重要なことであるが、各自治体が火災予防と地震対策を一体的に対応する体制をつくるのが重要であると考えます。

☆高部消防庁長官：今回の改正によって火災予防と地震対策にかかわる一体的な運用体制を整備することが必要だと考えている。予防担当職員における地震対策に関する知識、技能の確保、消防組織の広域化による

体制の強化、各自治体における関係部局間の連携等を推進したい。

☆二ノ湯議員：今回設置される自衛消防組織において、全体の中枢的な役割を担う者は、一定の講習を受けた資格者を配置すると聞いているが、具体的な資格者育成方法について考えを聞きたい。

☆高部消防庁長官：講習の対象は、消火、通報連絡等の各活動の統括者、防災センターで監視、操作等に従事する防災センター要員等を予定し、その実施機関は市町村等を想定している。講習は所要12時間、2日をかけ、講義と実技訓練を行う。講習の修了者は、消防法令上の資格者として認定される。

☆二ノ湯議員：消防計画の作成について、事業所や各自治体の消防本部間で能力差が出てくると思われる。消防計画を有効に運用するには、消防庁において各自治体で作成計画のガイドラインを示すなどして適切に指導していく必要があるのではないかと。またこの法律は公布から二年以内に実施されるが、消防庁において各自治体の職員育成のために具体的な計画を持っているのか。

☆高部消防庁長官：消防庁では、事業所における取り組みを支援するとともに、有識者検討会を作り、消防計画作成に関するガイドラインを検討している。2年という施行までの間に適切な運用体制を確保すべく、現場の消防職員の育成を推進したい。

☆二ノ湯議員：大地震発生時に、事業所も地域の一員として地元の自治防災組織や消防団と連携して活動することは、極めて重

要なことである。そのため、地域と事業所がお互い協力して日ごろから訓練を行う必要があるのではないかと。

☆高部消防庁長官：自衛消防組織を活用して、事業所が地域の自主防災組織や消防団と連携して活動を行うことは、地域防災の観点から推進すべきものである。このためには、地域における日ごろからの協力体制の構築が大切である。ところで先般、消防団の協力事業所の表示のマーク制度を発足した。消防団も構成員の約七割がサラリーマンという状況の中で、事業所内の消防団員の増加が期待される。今回の改正を契機として、事業所における消防防災上の地域貢献の推進を図りたい。

府連幹事長就任ごあいさつ



田中セツ子氏

4月28日の自民党京都府連定期大会の役員改選で幹事長に就任いたしました。微力ですが、谷垣禎一会長をはじめ、党员の皆様のご指導をいただき、精一杯とめてまいりますので、よろしくお願いたします。先日の定期大会でも申し上げましたが、「信頼される自由民主党」を目指すことを、日頃から考えています。その中で特に、①7月22日執行

自民党京都府連の新人事が決定

谷垣新体制を支える主な役員人事は、谷垣会長に一任され、二ノ湯参議院議員は筆頭会長に任命された。その他の委嘱された主な役員は、次の通りである。

会長	谷垣 禎一	参議院議員
幹事長	田中セツ子	京都市会議員
筆頭副会長	二ノ湯 智	参議院議員
副会長	清水 鴻一郎	衆議院議員
総務会長	田坂 幾太	京都市会議員
政調会長	加藤 盛司	京都市会議員
組織委員長	繁 隆夫	京都市会議員
広報委員長	菅谷 寛志	京都市会議員
党紀委員長	坪内 正一	京都市会議員
財務局長	富きくお	京都市会議員

の参議院選挙で、西田昌司候補の初当選に向けて全力で取り組むこと。②先の衆議院選挙から、この度の統一地方選挙まで、だんだんと党员が減少しています。何とか党员の拡大(増員)に取り組むこと。③政治家や行政は、問題や課題に直面したとき、「問題を先送りする」と言われています。先送りすることなく、問題が大きくなるように出来るだけ早く解決にむけて取り組みたいと考えています。しかし、これらを実現するためには、谷垣府連会長をはじめ、党员の皆様の大なご協力が必要です。今後も自由民主党の発展のために努力を重ねてまいりますので、皆様のご指導ご支援をよろしくお願いたします。

ニノ湯議員、初の外遊 アフリカ諸国を訪問

ニノ湯参議院議員は、国会議員になって初めての外遊をした。今回の外遊は、アフリカ外交に熱心に取り組んでいる矢野哲朗参議院国会対策委員長の強い勧めで実現した。4月28日から5月6日までの短期間であったが、タンザニア・ケニア・モロッコなどを訪ねた。アフリカはさすがに遠く、飛行機に乗る時間は長かったが、多くの要人と意見を交わし、有意義な旅となった。訪問国順に簡単に印象を述べてみたい。

☆ドバイ(アラブ首長国連邦)

砂漠の中に突如現れた巨大都市ドバイ。石油の産出で豊富な資金が入るために、町中いたるところ建設ラッシュ。石油だけの収入に依存しては将来性がないうために、観光都市、国際中継都市を目指し、空港の拡張、港湾の整備に力を注いでいる。世界で一番高くなる800Mのビルが韓国の建設会社によって建設中である。数年後、どんな町になっているか興味がある。

☆ダルエスサラーム(タンザニア)

タンザニアは日本の2・5倍もあるが、国民所得は平均330ドルで非常に貧しい国である。日本では、タンザニアを政府開発援助の最重要支援国と位置づけている。大変親目的で、タンザニアで走っている車の90%は日本製である。日本の国連常任理事国への加盟も支持を表明、日本との関係は経済的、政治的に緊密の度を加えている。昨年7月にキクウエテ大統領が訪日した。その

際、矢野委員長と親しい中山科学技術文化財団理事長が多額の寄付金を約束した。今回のタンザニア訪問の主な目的は、その寄付金の贈呈式への出席と、来年日本で開催される第4回アフリカ会議への大統領の出席依頼。タンザニア側は、「寄付金は、全寮制の中学校2校、医療センター、奨学金のために使いたい」と表明、中山氏は「戦後、日本も貧しかった。衣食住もひどかった。教育は国の将来を左右する。子供たちの教育環境整備に使っていただきたい」と挨拶した。贈呈式の後、日本側出席者は、キクウエテ大統領主催の夕食会に臨んだ。



タンザニア・キクウエテ大統領と

☆ナイロビ(ケニア)

隣国タンザニアの首都ダルエスサラームと違って、ナイロビは大都会である。欧米や日本の大都市と全く変わらない。アフリカの都市とは思えない。都市計画が整備され、町には緑も多い。私たちは、キバキ大統領を表敬する機会に恵まれた。これもアフリカ通の矢野委員長の影響力の大きさを物語っている。大統領府への入場は、実に物々しく、非常に厳しい検査が行われ

た。キバキ大統領は、アフリカのリーダーらしく、風格のある人物で威厳のある風貌であった。大統領は、「日本に色々な面で協力してもらい感謝している。日本との友好関係を維持していきたい。ケニアの国をもっと見てもらいたい」と歓迎の言葉を述べた。それに対して、矢野委員長は「来年のアフリカ開発会議には安倍首相も大きな期待を持っている。会議の成果をその直後に日本で開催される先進国首脳会議(サ



ケニア大統領府にて(キバキ大統領と)

ミット)につなげたい。ぜひ大統領の出席をお願いしたい」と要請した。
☆ラバト(モロッコ)
モロッコといえば日本ではカサブランカが有名である。カサブランカは最大都市であるが、首都はラバト。ラバトは古い町並りでアフリカというイメージとはほど遠い。中東もしくはヨーロッパの町という雰囲気である。モロッコは、タコ・イカ・鯛等の漁場に恵まれており、日本にも多く輸入されている。一行はベナイッサ外務協力大臣を訪ねた。大臣は「自由と民主主義の価値を共有する日本と仲良くしたい。できれば、日本の都市と姉妹都市を結びたい。」と語った。矢野委員長は、「参議院では政府開発援助政策を重視する方針を打ち出している。議員交流を促進し、成果を上げたい。」と述べ、さらに「来年のアフリカ開発会議にモロッコ首相も出席して欲しい」と求めた。

アフリカ外遊日程表

	午前	午後
4月28日(土)	★成田発	★アラブ首長国連邦(ドバイ)着 ★総領事での夕食懇談会
4月29日(日)		★タンザニア(ダルエスサラーム)着 ★キクウエテ大統領表敬
4月30日(月)	★メンバ外相との会談 ★シッタ教育・職業訓練大臣との会談	★ムクロ財務大臣との会談 ★ンガソングワ大臣主催夕食会
5月1日(火)	★ケニア(ナイロビ)着 ★宮村大使主催昼食会	★キムニヤ財部大臣と会談 ★キトウイ貿易産業大臣主催夕食会
5月2日(水)	★キバキ大統領表敬 ★ムルンギ・エネルギー相と会談	★ムワクウェレ運輸相 ★ケニア要人と宮村大使主催夕食会
5月3日(木)	★モロッコ(カサブランカ)着	★ベン・ヤヒアAMU事務局長主催昼食会 ★ベナイッサ外務・協力大臣との会談
5月4日(金)	★オカチャ参議院議長会談 ★ラディ衆議院議長との会談	★フランス(パリ)着 ★大使公邸夕食会

第170回 みんなで歩こう湯歩会(参加者78名)



植物園園内にて

事務所からのお知らせ 新しい戦力に

榊さんと高田くん

今年一月から二ノ湯さとし事務所の新しいスタッフとして、京都事務所に榊弓子さんと東京事務所に高田治樹くんが加わりました。榊さんは右京少年野球振興会のボランティアとして献身的に活動されており、高田くんは大学卒業したばかりで、京都の為に何かできないかと日々意気込んでいます。現職の職員同様お引き立ての程宜しくお願い致します。

身辺雑記

一、景気回復がまだまだ全国的に波及していないと言いながら観光地は大賑わい。し

歩くことは健康の基本

第171回 みんなで歩こう湯歩会 新樹の美山かやぶきの里・京北へ

- ・日時：5月27日(日) (雨天決行)
- ・出発時刻：午前8時30分(時間厳守)
- ・集合場所：中央信用金庫西院支店前(西大路四条西入ル) 阪急西院駅西へ150m北側
- ・参加費：2,300円(当日徴収)
*つり銭のいらないようにご用意下さい
【バス代・昼食(山菜弁当)代含む】
(飲み物は各自持参)
- ・申込締切：5月21日(月) *当日の受付はできません。定員になり次第締切ります。
- ・申込方法：二ノ湯事務所まで電話又はFAXでお申込ください。
TEL 315-2228 FAX 315-2310
- ・コース：西院→ウッディー京北(朝市フリーマーケット)→常照皇寺→美山かやぶきの里→(昼食)→自然文化村→かやぶきの里出発(午後2時30分頃)→西院(午後4時30分頃)
- 持ち物：レジャーシート・水筒・(雨天の場合は雨具)
- ・京北の朝市と、自然と庭園がすばらしい常照皇寺。新緑の美山かやぶきの里ではボランティアガイドによる説明もあります。かやぶきの里から由良川清流沿いに懐かしい日本の風景を楽しみながら、新鮮な山菜など古里の味を楽しむ湯歩会です。
- ・代表世話人 北村好司郎 ☎075-313-8758 (当日)090-1956-7460

かも、今年の連休の海外への出国者数は昨年ともほとんど変わらない。

一、私も連休中、海外出張をした。アフリカのタンザニア、ケニア、モロッコを回ってきた。タンザニア、ケニアは今なお、黄熱病の予防注射が必要である。この注射は副作用が強いと聞いていたが、一週間程、頭のだるさが消えなかった。

一、予防注射をしたと言っても、蚊や虫に刺されないように、蚊取り線香と虫除けスプレーを持参したが、宿泊先は何れも近代的なホテルで、結局使う必要がなかった。

一、郷に入れば、郷に従えと言う。外国へ行けば、出来るだけ現地料理を食べて、その地の食文化に触れようと思うが、モロッコで出された羊の脳みそには箸を伸ばすことが出来なかった。

一、統一地方選挙で、せっかく当選しなが

ら、逮捕された人が出た。今時、買収や供応をして選挙を戦うような候補者はいない。大抵の場合、選挙法を良く理解していない不注意な違反が多い。事前に説明会を開き、候補者陣営に選挙法を徹底させる必要を改めて感じた。

一、高校野球連盟の調査で、多くの高校で特待生制度を採用していることが判明した。それが規約違反とは知らなかった。今まで他府県からの有力選手の越境入学、特待生扱いは当たり前でなかったのか。なぜ、今頃になって大騒ぎしているのか。私には理解できない。

一、長女が今年、大学を卒業して社会人となった。4人の子供のうち、初めての会社勤めである。朝早く起きて、出掛けて行くが、すっかり頑張ってくれることを願うばかりである。

一、統一地方選挙で、せっかく当選しなが

「えとす」購読のお願い

月刊誌「えとす」は
毎月一回の発行です。

毎月ご希望の方は、郵便口座振替にて、
ぜひお申し込み下さい

年間購読料 1200円

郵便振替口座 01000-4-62360

口座名：みんなで政治を考える会

— お問い合わせ先 —

二ノ湯さとし事務所
電話 075-315-2228

ホームページを開設いたしました
<http://www.ninoyusatoshi.com>

「新政経懇話会」入会のお願い

「新政経懇話会」では、機関紙「えとす」の発行をはじめ、二ノ湯さとしの政治活動をご支援いただける会員を募集しております。

是非、二ノ湯さとしの政治理念と主張にご賛同いただき、ご入会下さいますようお願い申し上げます。

新政経懇話会 年会費 1万円

入会申込・お問い合わせ先

二ノ湯さとし事務所 ☎075-315-2228

二ノ湯しんじ事務所開設

4月8日執行された統一地方選挙で右京区より府会議員に当選した二ノ湯しんじ君の事務所は選挙事務所と同じ場所で開設することになりました。お気軽にお立寄り下さい。

住所：京都市右京区太秦多藪町44-1
(大映通り商店街)

電話 075-862-1355
FAX 075-862-1350